

# 心臓血管外科

部長 梶沢政司

2022(令和2)年1月より心臓血管外科診療を開始し、2022年5月より手術を開始しました。小児科、新生児科、循環器内科、成人先天性心疾患診療部、麻酔科、救急・集中治療科、及び院内多職種との連携体制を構築するとともに、必要に応じて外部の心臓血管外科医師の協力を得ながら手術を行うなど、安全な手術が行える体制の構築を心がけております。

今後も、少しずつ手術数を増やし、チームとしての経験値を高めながら、コメディカル向けの勉強会や研修を重ね、診療内容の見直しや効率化を繰り返し、より安全でスムーズに術前、手術、退院までの管理ができるよう、診療体制を強化していきたいと思います。

## I 業務体制

### 1) 外来・手術体制(令和3年度)

手術日：月曜日、水曜日

外来日：火曜日・木曜日(午後)、金曜日(午前)

### 2) 診療スタッフ(令和3年度)

職名・職種	氏名	資格・認定等
統括部長	杉本晃一	日本心臓血管外科専門医、日本外科専門医 日本循環器専門医、医学博士 千葉大学医学部臨床教授
部長	梶沢政司	日本心臓血管外科専門医、日本外科専門医 日本成人先天性心疾患学会暫定専門医、医学博士

## II 1年間の経過・総括

心臓血管外科手術を新チーム体制で再開して2年目でした。徐々に周辺医療機関からの信頼もいただき、紹介症例が増えてきており、令和3年度はコロナ禍にもかかわらず手術数も順調に増加しております。特に、成人先天性心疾患に関しては県外からも複数の御紹介をいただき、手術症例数が増加しました。当科の特色である「新生児から高齢者まですべての心臓血管疾患に対応する」べく、今後も症例を重ねていく方針です。

## III 手術実績(令和3年1月～12月)

病名・術式	症例数
新生児(動脈管閉鎖術・肺動脈絞扼術・大動脈縮窄解除術など)	6
先天性心疾患(心室中隔欠損閉鎖術、ファロー四徴症修復術など)	6
成人先天性心疾患(先天性心疾患の成人期遺残症・合併症・再発症等に対する各種手術)	18
後天性心疾患(冠動脈バイパス術、弁膜症手術など)	13

血管外科（腹部大動脈瘤人工血管置換術、下肢静脈瘤レーザー焼灼術など）
------------------------------------

12
----